２０１８年（平成３０年）１０月２０日　土曜日

デーリー東北　１０−１１面　掲載

## 本社でUターン支援セミナー

# 子どもの背中 親のアドバイス 役割大きく

# 押してあげて パネルディスカッション

子どものUターン就職に向け、親の役割について考えたパネルディスカッション

パネリストの意見に耳を傾ける参加者

田中氏　Uターンの課題を整理すると、①情報の受信、発信の方法②暮らしと結び付けて考える③家庭内や親子間でコミュニケーションが取れている―の三つが挙げられる。こうした課題を解決し、Uターンをスムーズに進めるために必要なことは。

白鳥氏　就職に関する情報不足は企業側からの発信が重要だが、受ける側も待っているだけでは情報は入ってこない。企業がさまざまなサイトで発信している情報を自分でつかめるかどうかも大きなポイントだ。

以前、年始に行われた会社説明会に、親に誘われて参加した学生がいた。学生本人が自分から一歩踏み出して企業を見つけることが必要だが、その背中を押してあげるのが保護者の役割になるのではないか。

菊池氏　Uターン就職に関しては、県や市でも相談に乗っている。青森県の暮らしやすさ、特機児童がいない良好な子育て環境を伝えるのも大事になる。

三浦氏　最近は就職に関する情報が多過ぎる面もある。ただ、ハローワークの情報だけでは会社の状況は詳しく分からない。各企業がさまざまな情報紙に求人を出しているが、分かりやすく情報を一つにまとめた「ポータルサイト」を作った方がいいだろう。

田中氏　Uターン希望者の親の役割は。

岩泉氏　地元に戻って働きたいと思うきっかけの一つは、地元で楽しく生活できることだ。まずは両親が地元で楽しく生活していて、それを子どもに伝えることが重要になると思う。

舘下氏　私は親に相談して地元に就職できる情報を受けた。親に背中を押してもらったことが大きかった。

白鳥氏　就職先や転職は自分で決めるもので、親は子どもに情報発信やアドバイスをしてもらえれば。

三浦氏　親は子どもの顕在的、潜在的な悩みを聞いてあげるのが大事。子どもにとっての幸福が何かを考え、その中でUターンを選択肢の一つとして考えてみるのもいいだろう。

菊池氏　Uターン就職を希望している人には、今と同業種の会社や親和性のある仕事を伝えてあげるのがいい。保護者は子どもの背中を押したり、情報を発信したりすることを大事にしてもらいたいと思う。

田中氏　Uターン就職者を受け入れる企業の課題は。

三浦氏　会社を理解してもらい、会社を知ってもらうことが大切だ。県外の大学に進学した人は地元に戻って就職する割合が少ないが、進学校の高校生が八戸の企業を知らず、保護者もその認知度が低いためだろう。大学に行く人が、会社を理解してもらうことが次のステップにつながる。

白鳥氏　エプソンアトミックスは金属粉末や金属射出成形部品、人工水晶などを作っているが、企業のことを知っている人はほとんどいない。製品を身近に感じにくいこともあり、まずは興味を持ってもらうことが大切だ。

田中氏　青森県のUターン就職の現状と課題は。

菊池氏　地元に戻りたい人に対し、情報提供やマッチングの場をつくっている。企業の人手不足が進む中、県内就職と首都圏からのUターンの促進を最重要課題として取り組んでいる。

県内の有効求人倍率は、2008年のリーマン・ショック後は0・3倍を下回ったが、今は1・28倍となった。業種別では建設、介護・看護、飲食サービスの倍率が高い一方、事務職は0・5倍から0・7倍程度で、事務職は人気が高く、それ以外の業種であればUターン就職がしやすい。

大卒の求人状況も同様。来春卒業予定の大学生の求人倍率は全国ベースで1・88倍となっているが、それでも大企業や有名企業、事務職などは競争が激しい。半面、運輸業、従業員300人未満の企業は新規大卒者を採用するのが難しい状況になっている。

一方、県内にも良い会社は多くあり、各々強みで即戦力となるような転職希望者のニーズが高い。学生の就職先の選択に保護者が影響を与えることもあるため、益や正月に帰省した際に情報提供してもらえれば、親のアドバイスは非常に大きな役割を果たしている。

【パネリスト】
三浦　克之氏（サン・コンピュータ代表取締役社長）
白鳥　達也氏（エプソンアトミックス事業管理部課長）
菊池　忍氏（青森県労政・能力開発課就業支援グループマネージャー）
岩泉　貴紀氏（ファーストインターナショナル勤務）
舘下　周平氏（アート&コミュニティ勤務）
【コーディネーター】
田中　哲氏（八戸学院大地域経営学部地域経営学科教授）

## リクルートラウンジ企業内容説明会
## 東京で28日、40社エントリー

青森県内に事業所を置く企業の人材確保や地元就職の促進に向け、デーリー東北新聞社が企画する「リクルートラウンジ2018」の企業内容説明会が28日、東京・有明の東京ビッグサイトレセプションホールAを会場に開かれる。

リクルートラウンジには地元を代表する40社がエントリー。東京会場の説明会は17社がブースを構え、23社が資料参加する。青森県と八戸市はUIJターンの就職支援情報を提供する。

時間は午前10時～午後5時。入場無料。事前申し込みは不要で、高校生以上なら誰でも参加できる。

デーリー東北新聞社提供